# 花粉供給緊急対策事業結果報告書

## 1　取組目的

・葯精選機を導入し授粉用花粉生産作業効率化と品質の高い粗花粉を確保し、中国産花粉輸入停止による花粉不足等に対する花粉の安定生産体制を確立する。

## 2　花粉の安定生産に向けた産地の取組内容

（１）花粉確保のための体制構築

・周南市果樹産地協議会（周南市、JA 山口県周南統括本部、周南市農業員会、山口県周南農林水産事務所、須金ぶどう梨生産組合）において、国産花粉増産事業検討会の開催

（２）花粉の共同調整・共同採取

・葯精選機導入による品質の高い粗花粉確保に係る検証

・取組品目：日本なし

・取組品種（花粉採取）：長十郎、豊水、取組品種（授粉先）：二十世紀、豊水、幸水、他 20 品種

・必要粗花粉量：11,650 g

## 3　取組結果

（１）花粉確保のための体制構築

・国産花粉増産事業検討会を開催し、葯精選機を導入した作業体制の検討、花粉品質の実証結果等について確認を行った。

（２）花粉の共同調整・共同採取

・花蕾から採取した生葯（37,202g）は、葯精選機を通すことで花糸等の異物がきれいに除去でき生産者からは「異物除去にかかる回数が少なくなり、粗花粉生産の効率化が図れた」との意見があった。

・粗花粉量は、生 32,283g に対して乾燥 6,252 g 確保できた。必要とする乾燥粗花粉量は 11,650 g であったが、授粉作業の改善等による使用花粉量の削減が図られたことにより、花粉不足は生じず授粉作業は支障なく行われた。

・令和 5 年産の花粉発芽率が 61.0%だったのに対して、令和 6 年産の花粉発芽率は 65.6%と向上した。

・以上より、葯精選機の導入により梨産地における共同開葯施設を利用した花粉の生産体制の強化につながった。

○共同開葯施設利用グループの授粉用花粉生産量

| 生葯量(g) | | | 粗花粉量(g) | 粗花粉生産率(%) | |
|---|---|---|---|---|---|
| 葯精選機投入前 | 葯精選機投入後 | 異物除去率(%) | | 投入前 | 投入後 |
| 37,202 | 32,283 | 13.2 | 6,252 | 16.7 | 19.1 |
| | | | 変動係数 | 0.09 | 0.03 |

異物除去率(%)＝100−(葯精選機投入後生葯量(g)/葯精選機投入前生葯量(g))*100

粗花粉生産率(%)

・投入前＝(粗花粉量(g)/葯精選機投入前生葯量(g))*100

・投入後＝(粗花粉量(g)/葯精選機投入後生葯量(g))*100

変動係数：データのばらつきの指標。数値が大きいほどばらつきが大きい。

参考　作業実施風景

花粉採取の枝の採取

ハウスでの開花作業

葯精選機による作業

精選された生葯

開葯作業